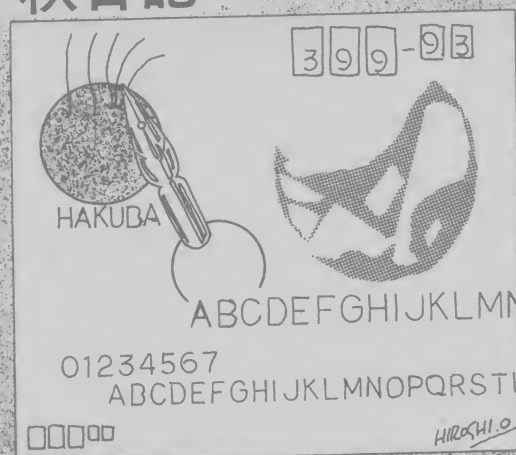


# 秋日記



大塚 浩司

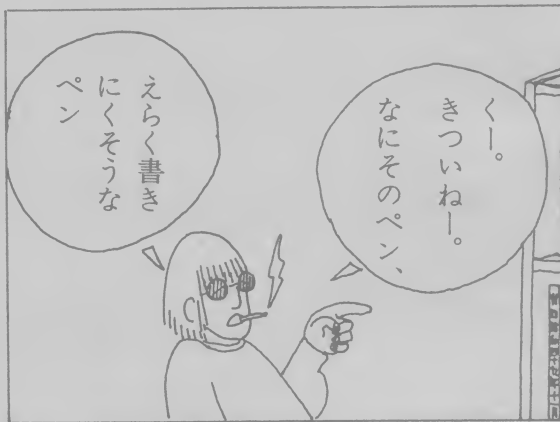
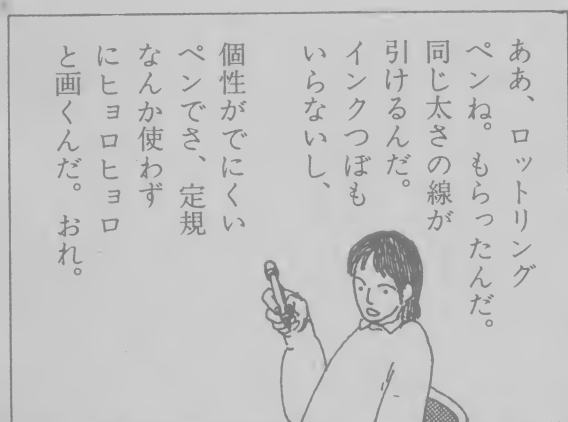


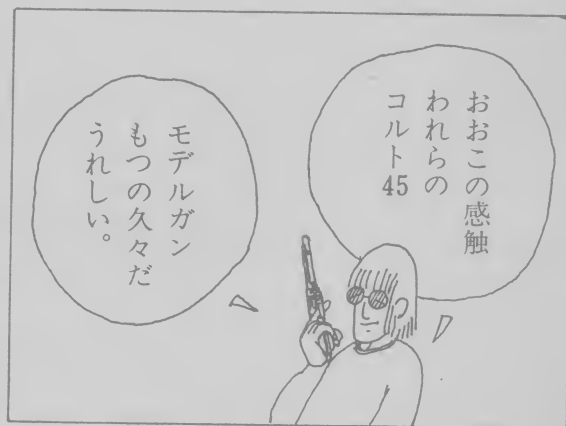
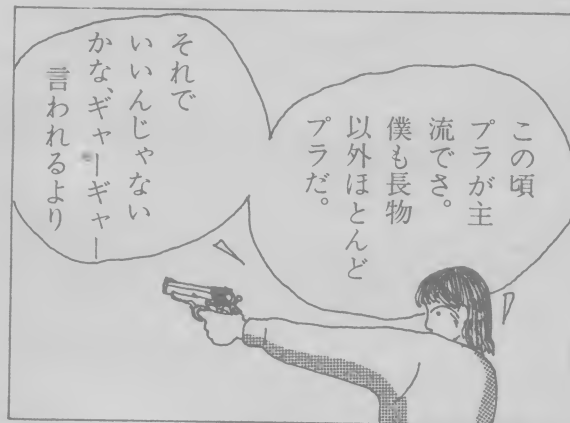
9月も中旬を過ぎ  
るとペンションのほうは  
さほど忙がしくもな  
い。  
週末にポツリポツリ  
とお客さんがあるぐ  
らいであとは自由だ。  
とくに夜はなにもする  
ことがないのでほとん  
どこうして絵を画いて  
いる。  
そんなある晩――。

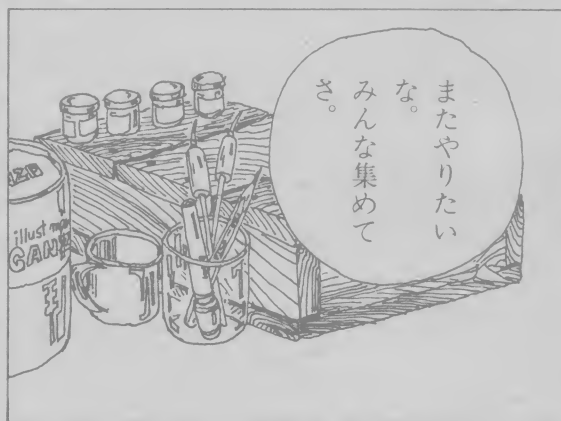




一月ごとにふえていく  
落選回数を横目で  
見ながら入選目ざし  
て絵を画き続けるな  
んてカッコいいじゃないか。  
自分の絵が雑誌にのっ  
てる夢を何度も見て、  
ある日、それが実現した  
らそれこそ  
最高だと思うよ。



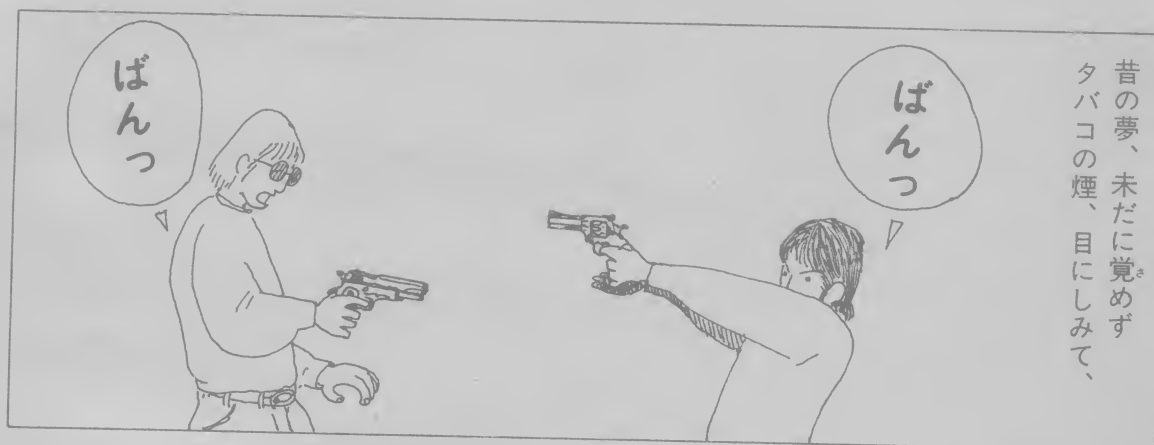






早射ち 曲射ち  
WESTERN

(ポリスグッズにあこがれながらも)  
COWBOY気取り  
ウィリーネルソン聞きながら、



昔の夢、未だに覚めず  
タバコの煙、目にしみて、

